

# 中部防災ニュース

平成25年7月号

発行：中部危機管理局  
藤枝市瀬戸新屋 362-1  
電話：054-644-9104  
ファクス：054-644-9108  
chuubou@pref.shizuoka.lg.jp

今年も、海開きの季節になりました。せみの声も聞こえ始め、いよいよ夏です。夏バテにも注意しながら、厳しい猛暑を乗り切って行きたいですね。

## 海を知ろう！

海の季節になると、毎年多くの水難事故が発生します。「危険な場所に近づかない」や「子供から目を離さない」といった基本的なルールを守るだけでなく、海には危険な流れがあることを理解して、安全に楽しいサマーライフを送ってくださいね！

### こんなときは、どうしたらいいの？

海ではとても強い流れにより、岸から沖へ流れる海水の流れがあります。

その流れに乗ってしまったらどうしたらいいの？

#### ① 落ち着いて！

流れに逆らって泳いだら  
ダメだよ！

助けて～  
流される～



オリンピック選手でもその流れに逆らって泳ぐことが難しいほど強い流れなんだ。



#### ② 岸と平行に泳ぐ！

流れの幅は 10～30m くらいだから、横に移動すれば抜け出せるよ！

#### ③ 岸に向かって泳ぐ！

流れから抜け出せたら、岸に向かって泳げば大丈夫！

海の防災情報はこちらのページへ→<http://www.kaiho.mlit.go.jp/03kanku/shimizu/>

※リンク先ページの転載等は、ご遠慮ください。

## 食中毒を防止しよう

毎年、夏になると心配になるのが食中毒。食中毒の原因の多くは細菌です。昼食のお弁当の管理は大丈夫ですか？

お弁当の保冷材としてゼリーやペットボトル等を凍らせたものと一緒に保冷袋に入れるのも効果的ですよ。

### 0-157は…

多くの食中毒菌は、10万から100万個以上の細菌を摂取しなければ発症しないのに、0-157はわずか数100個程度の非常に少ない数で発症し、症状も重く、感染力が非常に強いので注意が必要です。

### 対策



#### 加熱でOK！

75℃・1分間の加熱で死滅

#### 消毒薬が有効！

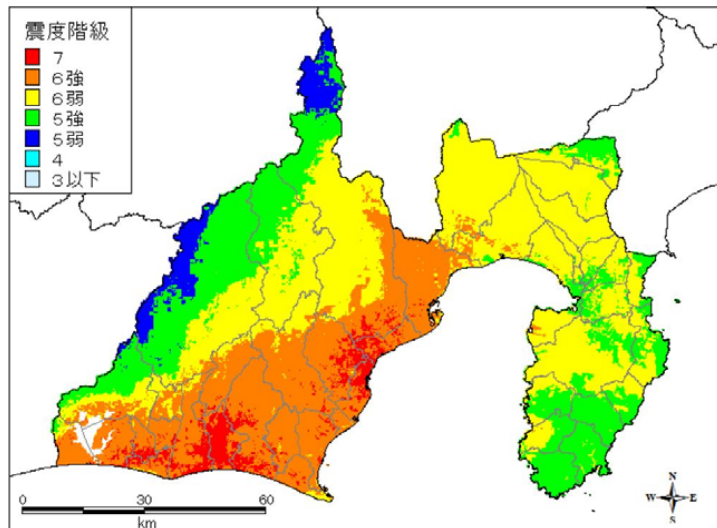
アルコールなどの消毒薬で死滅

# 特集～静岡県第4次地震被害想定を受けて～

静岡県は、6月27日（木）に第4次地震被害想定を公表しましたが、これは、東日本大震災等の教訓を活かし、**住民一人ひとりが**地域の災害危険度を知り、**その地域に合った備えをするための情報**を提供するものです。

そこで、中部防災ニュースでは、7月号から9月号まで3回に分けて、第4次地震被害想定の詳細とその対策について特集していきます。

## <駿河トラフ・南海トラフ沿いで起きる地震の震度分布>



東海地震などのトラフ沿いで発生する地震は、陸域直下或いは陸域に近い場所が震源となることが想定されているため、県内全域で強い揺れを引き起こします。

特に、中部から西部の海側における広い地域で、**震度7から6強**の非常に強い揺れが想定されています。

## <市町別の最大津波高(中部地域)>

市(区)町	レベル1	レベル2
静岡市駿河区	7m	12m
静岡市清水区	7m	11m
焼津市	6m	10m
牧之原市	11m	14m
吉田町	5m	9m

※ 2つのレベルを想定しています。

レベル1：発生頻度が比較的高い地震・津波  
100年から150年に一度

レベル2：過去に記録はないものの、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震・津波

## <想定される被害> (本表におけるレベル2：堤防決壊、早期避難率低等、最悪の事態を想定したもの)

市(区)町	レベル1		レベル2	
	死者数(人)	全壊・焼失(棟)	死者数(人)	全壊・焼失(棟)
静岡市葵区	1,100 ( - )	30,000 ( - )	1,100 ( - )	30,000 ( - )
静岡市駿河区	800 ( 20 )	24,000 ( 0 )	2,200 ( 1,600 )	24,000 ( 200 )
静岡市清水区	800 ( 200 )	27,000 ( 20 )	12,000 ( 11,000 )	39,000 ( 2,800 )
島田市	200 ( - )	8,800 ( - )	200 ( - )	8,800 ( - )
焼津市	800 ( 90 )	17,000 ( 10 )	11,000 ( 11,000 )	18,000 ( 800 )
藤枝市	400 ( - )	19,000 ( - )	400 ( - )	19,000 ( - )
牧之原市	400 ( 300 )	4,800 ( 100 )	14,000 ( 13,000 )	11,000 ( 3,900 )
吉田町	50 ( 0 )	2,200 ( 0 )	4,500 ( 4,500 )	3,600 ( 1,200 )
川根本町	10 ( - )	100 ( - )	10 ( - )	200 ( - )
中部地域計	4,560 ( 610 )	132,900 ( 130 )	45,410 ( 41,100 )	153,600 ( 8,900 )
県計	16,000 ( 9,000 )	260,000 ( 24,000 )	105,000 ( 96,000 )	304,000 ( 28,000 )

※ ( ) は津波に起因するもので内数。 ※ 被害想定の詳細は県のホームページに掲載。

## 地震や津波から身を守るために！

地震や津波が大きな被害をもたらすとされていますが、これは、現状のまま対策を講じない場合でのことです。県では、今後 10 年間を目処に堤防のかさ上げや補強などのハード対策を実施していきますが、皆さんにおいても、大地震の発生をイメージして、日頃の備えを進めましょう！

### ポイント

- ① 「あなたの住宅は大丈夫？」 ⇒ **耐震化**  
家がつぶれたり、転倒した家具の下敷きになったらしては、逃げられませんよね？
- ② 「地震だ、津波だ、すぐ避難！」 ⇒ **早期避難**  
どこへ、どうやって逃げるの？

基本的な対策は  
変わらないね！

次号では、地震や津波から身を守るためのポイントについて詳しく紹介していきます。